

科目番号	A-13	科目名	諫早学構築へのアプローチ
------	------	-----	--------------

大 学 名	長崎ウエスレヤン大学				
担 当 教 員	講師並びに講義テーマは、予定であり、変更の可能性あり				
	1回(10/05) 鈴木 勇次 (ウエスレヤン大学)「諫早学実現への取り組み方針と作業」				
	2回(10/12) 森 泰一郎 (ウエスレヤン大学)「鎮西学院の諫早立地の経緯」				
	3回(10/19) 宮本 明雄 (諫早市長)「諫早と今昔物語」				
	4回(10/26) 月川 雅夫 (長崎農と食の研究所)「諫早農業・長田のタマネギ」				
	5回(11/02) 菅原 良子 (ウエスレヤン大学)「諫早の子どもと教育」				
	6回(11/16) 森 泰一郎 (ウエスレヤン大学)「諫早の災害史を学ぶ」				
	7回(11/30) 山口 八郎 (諫早史談会)「諫早の記念碑と著名人」				
	8回(12/7) 井手 義則 (ウエスレヤン大学)「諫早の企業進出」				
	9回(12/14) 高山 乾忠 (ウエスレヤン大学)「諫早の中国文化と中国医学」				
	10回(12/21) 山口 八郎 (諫早史談会)「本明川について、その歴史と管理」				
	11回(01/11) 亙 明志 (ウエスレヤン大学)「諫早の刑務所の今昔」				
	12回(01/18) 柴田 元信 (長崎県建築士会)「諫早の宅地開発の歴史」				
	13回(01/25) 佐藤 快信 (ウエスレヤン大学)「諫早の自然資源とその活用」				
	14回(01/31) 中野 伸彦 (ウエスレヤン大学)「諫早の福祉施設と福祉を支えた人々」				
15回(02/1) 森 長之 (諫早文化協会)「諫早とおこし、その歴史と今後の課題」					
単 位 数	2 単位	教養・専門の別	専 門	開 講 形 態	コーディネート科目・
開 講 期 間	平成23年10月5日(水) ~ 平成24年2月1日(水)				
開 講 時 間	18時00分~19時30分(90分)	「毎週水曜日」	授 業 定 員	50人	うち単位互換定員 50人
履 修 年 次	1年次以上	実 習 費 等	な し	選 考 方 法	書類選考
試 験 ・ 評 価 方 法	席回数10回以上、課題レポート、受講態度等による総合判定により、A. B. C. Dの判定を与える。ただし、D評価は不合格。			開 講 場 所	まちづくり学習室(諫早市アーケード商店街内「アエルいさはや」2階)
その他の特記事項	やむを得ない事情により講師、テーマが変更になる場合がある。				
連 絡 先	長崎ウエスレヤン大学 教務課 TEL 0957-26-8274 FAX 0957-26-2063				

科目内容

今年度の共通テーマは「諫早学構築へのアプローチ」とし、合併後の新諫早の自然、人物、文化、流儀、技・術、環境、教育、言語、組織など、将来の「諫早学」構築に向けた知識と、その把握方法、新たな興味・疑問等を各教員の専門研究の立場からの考察、また地元有識者から話題提供を願い、学生はその発想方法等を学習する。しかし、一般市民、他大学学生等もが受講することを前提としている関係から、講義の方法等は平素の学内授業とは若干相違する。なお、各教員の講義テーマは、下記「講義等の計画」に示すが、都合により講師またはテーマに変更が生ずる場合がある。